



【授業の様子（1年生）】



【4月25日（月）海洋スケッチ大会】

5月号



令和4年 5月 31日  
鹿児島市立 桜峰小学校  
学校だより



桜峰小HP



【5月10日（火）はじめてのタブレット】



【4月26日（火）～地震・津波避難訓練】

## すごい、さすが

校長 大迫 誠

子どもたちの日記や感想の中に「～は、すごいと思いました。」という表現がよく出てきます。決してそれを否定するわけではありませんが、全てその言葉で片付けてしまうと、語彙力も豊かになりません。また、誤った使い方をすることがあります。「この料理、すごいおいしい。」「遊園地に行ってすごい楽しかった。」などです。「すごい」は形容詞なので名詞を修飾する場合に使われます。この場合、どちらも副詞である“すごく”を使わなければなりません。

さて、1行目の「すごいと思いました。」と表現した場合、「すごく～と思いました。」に変えると、“～”に自分の言葉を入れるため、少しずつ語彙力が広がっていきます。言葉掛け一つで、主体的に考える子どもになっていきます。

ところで、MLBの大谷選手の昨年の活躍は、全米・日本に広がり、ファンだけでなく解説者やアナウンサーも「大谷選手、すごいですね。」と言っていました。それが今年、増えた言葉の一つとして、「大谷選手、さすがですね。」です。

つまり、「すごい」ということが日常的になると、「さすが」に代わっていくのです。

身近な例を挙げると、6年生が中心になって感動のうちに終幕した運動会も「6年生はすごいね。」から、「さすが、6年生！さすが、応援団。」となります。家族の中でも、「こんなことができるって、さすがお父さんだね。」「さすが、お母さんの料理はいつもおいしい。」と言う声が出ているのではないのでしょうか。これからは我々大人が、子どもたちから、「さすが！」と言われるように努めなければならないと思っています。

【5月22日（日）幼・小合同運動会】



今年も晴天に恵まれました。ご来賓を賜ることは叶いませんでしたが、日頃の体育科等における練習の成果をしっかりと発揮することができました。ありがとうございました！！

【5月26日（木）海洋教育パイオニアスクールプログラム採択決定！】



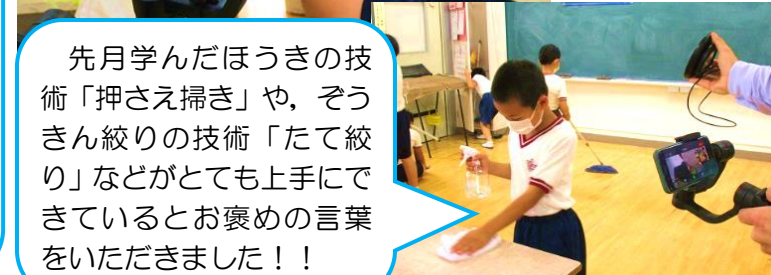
5・6年生は、鹿児島国際大学に赴きました。大学の大きさ、大学の広さに驚き、学生や先生方の優しさにも触れ、「ぜひ大学に行ってみよう」という子が続出しました。

海洋教育を通して豊かな情操を育む教育です。

1～4年生は「いおワールドかごしま水族館」に行きました。錦江湾・桜島博士に少しだけ近づくことができました。



ダスキン様の本社とリモートで繋ぎ、直接お掃除の御指導をいただきました。



先月学んだほうきの技術「押さえ掃き」や、ぞうきん絞りの技術「たて絞り」などがとても上手にできているとお褒めの言葉をいただきました！！

【5月6日（金）ダスキン様 zoomでの御指導】



【5月25日（水）消防・救急者スケッチ大会】

6月 行事 予定	1	水	移動図書館
	6	月	神南小とのリモート交流
	7	火	歯の健康教室
	9	木	第1回スクールゾーン委員会
	11	土	親子体操
	13	月	プール開き
	14	火	耳鼻科検診
	15	水	移動図書館
	21	火	小中連携研修会
	23	木	国際大学ZOOM交流
	24	金	クラブ活動